



こんにちは!

～ 子どもの一歩を信じて待つ

主役は一人ひとりの子どもたち～

いろいろな人に出会い言葉を交わしたり、自然に融れ何かを発見したり、できないと思っていたことに挑戦してみたり... それらの体験が心の栄養となり子どもたちの中にしっかりと蓄えられていきます。もちろん初めての体験には喜びや実期待と同時に不安や葛藤もつきものです。「その子の一歩は その子のもの」 その一歩を踏み出す瞬間に立ち合うことができた時、私たちは大きな喜びを感じることが出来ます。「待つ」ということは、何もしていないことではなく、今を大切に過ごすことなのです。しまのうち保育園ではいっばいの栄養を土台に「自ら育とうとする力」「無限の可能性」を引き出し生きる力を育てていきます。お父さん! お母さん! 私たちと共に子育ての日々をゆくりと糸紡いでいきましょう!